



ふくしま国際医療科学センター D棟建築だより(第3号) 2015年3月号



鹿島建設株式会社
東北支店



ふくしま国際医療科学センターD棟(仮称)建築(再)工事事務所
所在地: 福島市光が丘1番地 地内 (福島県立医科大学敷地内)
TEL: 024-572-3318 FAX: 024-572-3319

ごあいさつ

雪が降る頻度も小さくなり、日中は暖かさを感じる日々が続いております。去年のようなドカユキが無いまま、春を迎えられるといいですね。今月もD棟建築だより(第3号)を発信させていただきます。

工事は継続して掘削・土工事、地下躯体工事が進められています。(工事現況参照)

朝早くから夜遅くまで作業が継続される日もあり、工事車両の往来や作業に伴う音・振動で皆様には大変ご迷惑をおかけしております。

2015年も工事への皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

工事の現況(2015年2月27日 全景写真):



■雨水排水設備工事

建物の屋根や敷地内に降る雨水を排水するための工事です。写真は配管を埋設している状況です。配管の直径は1メートルもあります！



■掘削・土工事

土を搬出し、建物となる空間を確保する工事です。大小4台の重機を使い土を掘っています。



■仮設工事(構台)

掘削工を進めながら、躯体工の資材も揚重するための仮設設備です。今回のような比較的大きい現場だと必要になります。今後も全景写真左側へ延伸していきます。



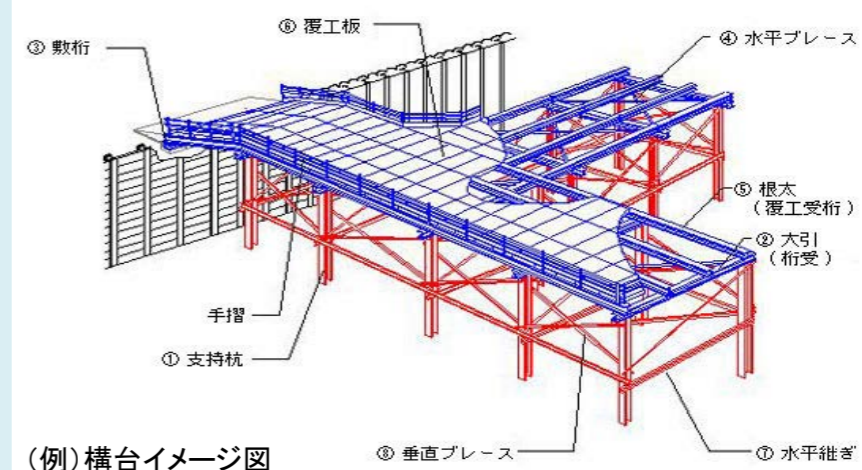
■躯体工事

建物の構造体を構築する工事です。鉄筋を組み、型枠を立てコンクリートを流し込みます。平行直角！図面通りのきれいなコンクリートに仕上がりました↓↓↓



仮設工事(構台について)

作業構台とは、建設機械の作業スペースや工事車両の通行、資材の仮置スペース等を確保する為の、仮設橋梁の総称で建築・土木の分野を問わず広く施工されています。今回の工事では地下躯体工事から、上部構造の鉄骨立方まで、活躍することになります。



現場で働く人の紹介



鹿島建設(株)
副所長 高木

病院建設は5回目になります。福島県の復興に寄与できるよう、経験を存分に活かしたいと思います。仙台からの単身赴任ですが、今後とも、よろしくお願いいたします。



鹿島建設(株)
課長代理 鈴木

福島市での仕事は、4年ぶり2度目となります。より良い病院建築をつくり、引き渡すことで、福島地域医療の発展に貢献できるよう、邁進いたします。何卒よろしくお願いいたします。



鹿島建設(株)
工事担当 井上

昨年8月に京都より参りました。東北での仕事は初めてで、冬の寒さと雪には驚きました。福島県の今後の復興及び発展に少しでも力になりたいと思っております。何卒よろしくお願いいたします。



(株)中里工務店
職長 本田

私の担当は鷲・土工事です。高い所から地中深くまで、足場を架けたり土を掘ったりする工事です。3月までは掘削作業を主に行います。地元の地域医療発展に貢献できるように頑張ります！

今後の工事の予定

3月も掘削・土工事、躯体工事が主要な工事になります。また、新しく既存建物の下部を掘削する特殊な作業も始まります。継続して、ダンプカーや生コン車といった工事車両が頻りに周辺道路を走行しますので安全運転、第三者車両優先の指導を行い、無事故無災害で工事を進めさせていただきます。ご安全に！

